データシート

Cisco Umbrella パッケージの比較

Cisco Umbrella は、悪意のある宛先(ドメイン,IP,URL)への接続が確立される前にブロックすることによって、インターネット上の脅威に対する防御の最前線を提供します。すべてのパッケージは、クラウド型のためハードウェアなしで提供されます。Cisco Umbrella ネットワークは、世界中の26以上のデータセンターで100%のビジネス アップタイムを提供します。

	Wireless LAN (WLAN) ゲスト Wi-Fi ユーザの保護に最適	Professional 小企業に最適	Insights 中堅以上の企業に最適	Platform 上級セキュリティ実施組織に最適
ライセンス	アクセス ポイント数	インターネットにアクセスを行うユーザ数		
リスクの削減				
企業ネットワーク上のあらゆるデバイスを保護	✓	✓	✓	✓
Windows と Mac OSX ノート パソコン、監視モードの iOS デバイスをカバー		✓	✓	✓
マルウェア、フィッシング、C2 コールバックを防止	✓	✓	✓	✓
利用規定にもとづく使用違反を停止(80 以上のコンテンツ カテゴリ) し、セーフ サーチを強制	✓	✓	✓	✓
ポリシーの施行				
ネットワーク (出力 IP) またはネットワーク デバイス (VLAN または SSID を含む) 単位[1]	✓	✓	✓	✓
ローミング コンピュータ単位		✓	✓	✓
Active Directory グループ メンバーシップ (特定のユーザやコンピュータを含む) と内部サブネット単位[3]			✓	✓
ドメイン要求と IP の応答における DNS レイヤの可視性と制御、コンテンツ設定またはカスタマイズ可能な宛先リスト	✓	✓	✓	✓
カスタマイズ可能な URL ブロッキングおよび Cisco Advanced Malware Protection(AMP) を使用したファイル検査による、リスクの高いドメインをプロキシ化			✓	✓
DNS をバイパスする C2 コールバック の IP レイヤの強制[2]			✓	✓
カスタマイズ可能なブロック ページとバイパス オプション	✓	✓	✓	✓
可視性レポート				
リアルタイム、全体の活動検索およびスケジュール レポート	✓	✓	✓	✓
外部 IP による属性	✓	✓	✓	✓
ローミング コンピュータおよび(または) 内部 IP[4] による属性		✓	✓	✓
Active Directory ユーザまたはコンピュータ[3] による属性			✓	✓
ローカル/グローバル活動レポートによる標的攻撃の特定			✓	✓
1800以上のクラウド サービス上のリスクを示す利用レポート			✓	✓

	Wireless LAN (WLAN) ゲスト Wi-Fi ユーザの保護に最適	Professional 小企業に最適	Insights 中堅以上の企業に最適	Platform 上級セキュリティ実施組織に最適
インテグレーション				
導入：Cisco インテグレーション (統合サービス ルータ、AnyConnect、無線 LAN コントローラ)、およびパートナー連携 (Aruba, Cradlepoint, Aerohive)	✓	✓	✓	✓
ログ保存：Amazon Web サービス連携(顧客管理またはシスコ管理 S3 バケット[5])			✓	✓
強制連携：パートナー連携 (Splunk、FireEye、 (Splunk, FireEye, Anomali) およびカスタム連携 (Umbrella API の使用)				✓
アドオン				
サポート オプション ― オンラインまたは電子メールサポートを含む	すべてのパッケージのオプションをご参照ください			
Multi-Org Console – 分散した組織を一元管理			別売	

Umbrella Investigate

脅威インテリジェンスにアクセスして、ドメイン、IP、ネットワーク、マルウェア間の関係を完全に把握できます。インシデント対応と SIEM データを充実させます。

Investigate Console – ドメイン、IP、ネットワーク、ハッシュ に関する脅威インテリジェンス。簡単にピボット可能。	別売	含まれます
Investigate API – コンテキスト データの SIEM への取り込 み、または重大なセキュリティ インシデントを迅速に処理す るワークフローを支援 Tier 1: 3 リクエスト/秒 Tier 2: 12 リクエスト/秒 Tier 3: 48 リクエスト/秒 Investigate Console (単体で利用可能) を含みます	別売	

1. Cisco Integrated Services Router (ISR) または Cisco Wireless LAN Controller とのネットワーク デバイス連携が必要
2. エンド ポイント連携が必要 (Umbrella ローミング クライアントまたは AnyConnect ローミング モジュール)
3. Active Directory(AD) ポリシーおよび属性には、Umbrella AD コネクタを備えた Umbrella 仮想アプライアンスまたはエンド ポイント連携(Umbrella ローミング クライアントが必要です。
4. 内部 IP 属性には、ネットワーク連携(Umbrella 仮想アプライアンスまたはCisco ISR)またはエンド ポイント連携(AnyConnectローミング モジュールまたはUmbrellaローミング クライアント) が必要です。
5. シスコ管理 S3 バケットを使用する場合は、Amazon アカウントは不要です。

この資料の記載内容は2018年6月現在のものです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。

シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
http://www.cisco.com/jp

お問い合せ先

1495-1806-000-X